

令和6年3月5日

保護者各位

一般社団法人CFT いとしま  
代表 田川 郁恵

## ナプキン設置についてのご協力とお願い

拝啓 早春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私たち一般社団法人CFT いとしまは、「生理教育」をはじめとした「心と身体の正しい理解」を広める活動を行っています。

子ども達に生理における不安やつらさがなく学校生活を送ってほしい。自分の体と心を守れる自立心を育ててほしい。そういった思いから、学校の個室トイレへのナプキン設置や、お話し会などを行っています。

現在、可也小学校の5・6年生の個室トイレにもナプキンを設置させていただいており、昨年には、5年生の男女及び保護者を対象にお話し会も開催させていただきました。子ども達に安心して過ごしてもらえるよう、今後もお話し会を継続していきたいと考えているのと同時に、ナプキン設置についても、急な時や困っている子ども達の為に継続して補充を行っていきたくて考えております。その上で保護者の皆様にご協力をお願いします。補充用のナプキンは、当社の活動を応援してくださっているご支援者からのご寄附により、設置・補充をさせていただいております。可也小学校では、現在毎月1ヶ月に約6パックのナプキンを消費しており、年間にすると72パックを消費することになります。困った子ども達や急に生理が始まった時等、緊急の時に優先に使ってほしいと思っただけの設置です。子ども達には安心してもらえる環境にしたいと思っておりますが、最近消費の数が増えており、本当に困った時や必要な子が使えない状況が出てきております。そこで、もし忘れた時や困った時には設置しているナプキンを使っただけ、緊急性のない場合やご自宅からお子様の分をご用意できるご家庭は、ご持参いただきますようよろしくお願いいたします。お子さんの成長の様子を気にかけて、日頃から家庭内で相談しやすい環境をつくるためにも、ぜひお子さんに体調の変化や困りごとはないかなど、準備を含めたお話をお願いいたします。

また6年生のお子さんは、ご卒業後進学先の中学校では、ナプキンの設置環境がまだ整っていません。お子様が進学先の学校で戸惑うことのないよう、ご指導・ご準備の程、宜しくお願い致します。

また、設置についてのご質問やご意見などは、学校ではなく当社にお問い合わせください。学校では対応出来兼ねますのでご了承ください。

当社では、実践的なワークを中心としたお話し会を開催しております。大人の私たちが「子どもの頃に知っておきたかった。」そう感じる、子どもも大人も楽しめるお話し会となっております。お子さんにどのように生理の話を伝えたらよいか分からない。そんな保護者様にも喜んでいただけるお話し会となっております。お話し会開催についても、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

メール

moon.labo.itoshima@gmail.com

Instagram

@seiriyuhin (お話し等の活動)

@moon.labo.itoshima (生理用ナプキン設置及びご寄附報告)

## ご支援について

この活動は目に見えにくい部分ではありますが、困っている子ども達のサポートだけでなく、子ども達が安心して  
できる環境づくり、男女問わず子ども達の心と体を育むことを目的としております。保護者のみなさまと一緒に子  
ども達の心と体を育むお手伝いが出来ればと願っております。皆様からの生理用品のご寄附、ご支援金も受  
付けております。皆様の温かいご支援とご協力、心よりお待ちしております。

【↓可也小学校専用ナプキン支援サイトはこちら】

(※可也小学校で使用されるナプキンのご購入・郵送ができます)



【↓他地域も含めた設置用ナプキンご支援サイトはこちら】

(※CFT いとしまによるナプキン設置活動全体に使用される生理用品のご支援購入・郵送ができます)



可也小学校個室トイレ内設置の様子